

平成7年9月19日

鈴木法一様

デイビッド・チャドウィック

拝啓

先日、お父様の講演のテープについて書きましたが、今日は別の件です。いろいろなお願いで書くのは恐縮ですが、また、私のわがままを聞いてください。

先月、友人のビル・シュワブ氏（Bill Schwob）と奥さんのれいこさんの訪問を受けてくださることを聞いて、大変嬉しく思いました。あらためてお礼を言わせていただきます。禅センターの用事や私のお父様に関する研究をめぐって、法一様と奥様にご迷惑のかけっぱなしになっているのですが、快く助けてくださることに本当に感謝しております。ビルさんとれいこさんは、私と違って、よく気がきく人たちで、本当に優しい人たちです。お寺の生活を乱すようなことはしないと思います。ビルさんの撮影予定を考えますと、28日と29日に泊めていただけると良いと思います。晴天になることをお祈りします。

ご存じのように、ビルさんはプロのカメラマンです。彼はもう20年の経歴を持ち、パークレーにスタジオがあり、高く評価されている人です。その上、腕の良い音楽家、大工でもあり、リッチモンドの自宅に彼自身が造園した和風庭園があります。彼と初めて会ったのは京都にいた時でしたが、当時、彼は私の友人と知り合っていく内に、今の奥さん、れいこさんと一緒になりました。彼は日本語は上手ではありませんが、れいこさんがお共みますので、通訳についてはれいこさんが頼りになると思います。彼女は陶芸に興味を持ち始めたそうですので、ぜひ、作品を見せてください。大変気に入ると思います。

ビルさんに撮影して欲しい林そう院の風景のリストを上げました。実は、このリストはかなり長いものです。全部撮影しようとするとは何日もかかるでしょう。法一様にかかなりの時間をかけさせることと思いますので、できることだけで十分です。無理をなさらないようにお願いします。

お願いしている撮影は勿論、建物の中と外ですが、特に撮って欲しいのは、

お父様が苦勞して動かした裏庭の石です。そして、道のお地藏様、お墓（特にぎょくじゅんそうおん老師、お父様、その他のご家族のお墓）、忠魂碑（兵隊さんの）、川、そしてよかったら、大石たすこ様と鈴木みつ先生。後は山口様、杉山様と興様のような方の写真も撮れれば素晴らしいのですが、ご迷惑にならない程度という指示をビルに言ってあります。無理にお願いはしたくありません。お父様の始めた幼稚園の撮影もできればいいのですが、よろしくお願いします。

ビルさんにぞううん院の撮影も頼んでいます。階段の表の道、庭園、お墓、かいさん道、記念塔など、岡本様と興様、そうおん老師が曲げた大弓、鈴木せいそん様とお父様の陶器など。そして、東京に行くついでに、しょうがん寺にも寄って欲しいと伝えてあります。

建物、庭、物、人物以外の撮影としては、ビルさんに写真も撮影して欲しいと思っています。ご存じのように、前回焼津におじゃました時、スクラップブックを高質撮影しましたが、まだ正式な保管資料としては及ばないそうです。そして古橋きょうこ様がカリフォルニアを尋ねた際、持って来られたスクラップブックをプロの友人に撮影させましたが、一本のフィルムが悪かったため、これらのスクラップブックをもう一度撮影して欲しいと思っています。撮影を予定しているもののコピーを用意して、ビルさんと必要なものと必要でないものの打ち合わせをしました。やり直す必要のあるものの原寸コピーをもたせますので、直ぐわかると思います。無駄手間がないように、やり直す必要のないもののプルーフも持って伺う予定です。林そう院で撮影できると幸いです。そしてもし私がまだ拝見させていただいていないものがあれば、何でもこの機会に撮影させていただければと思っています。やすこ様や内山様は、私が見落としているものを持っているかもしれません。お父様の英語教師をなさったノーナ・ランサム先生とお父様が一緒に写っている写真もありますが、そんな1枚が私の記憶にありますので、できればこれも撮りたいと思っています。ずいお寺の杉山様がそんな写真があるとおっしゃった覚えがあります。

ビルさんは荷物を少なくして旅するつもりだそうです。それで照明機具は持っていられないようになります。室内撮影の場合はこれは問題になります。申し訳ありませんが、照明機具を借りていただけのでしょうか。ビルさんによれば、ちゃんとしたものがあれば、室内の写真の夜間撮影も可能になります。ビルさんによりますと、500ワットの、高さの調整ができる、リフレ

クター（反射面）付の撮影用のフラッドライト（投光照明機具）が2本必要です。500ワットがなければ、250ワットのものでもなんとかできるそうです。勿論、経費は、ビルさんが支払います。

いつもお世話ばかりかけてしまいますが、研究が終わるまで私のわがまを聞いてくださいますか。写真ができたら送らせていただきます。ご家族によろしくお伝えください。

敬具

平成7年9月19日

デイビッド・チャドウィック

鈴木法一様